

第9回 本,書店,図書館にまつわる
エピソード大賞

図書館部門賞

図書館は私の人生そのもの

ながい みく
永井 未来さん

私にとって図書館とは、自分が経験したことのない場所へ連れていってもらえる特別な場所だ。なぜなら、たくさんの作者の経験や知識が詰まっているからである。私は愛知から倉吉に引っ越し、とても孤独だった。慣れない環境に加え、初めての子育てはより一層私を不安にした。しかし、娘の6ヶ月健診の際、一冊の絵本と親切な図書館の方に出会った。学生時代、図書館に通いつめていた事を思い出した。そして久しぶりに娘と一緒に足を運んだ。当時は絵本コーナーを見たことはなかったが、絵本を見つけた瞬間に笑顔で絵本に向かっていく娘の姿を見て、あの頃のわくわくする気持ちが蘇った。今ではかなりの頻度で図書館に通っている。孤独で出不精になっていた私の背中を押してくれたのもまた図書館であった。目で絵本を追うだけだった娘も、自らページをめくって声を出すようになった。私も娘も図書館と共に、この素晴らしい街、倉吉で人生を歩んでいきたい。